

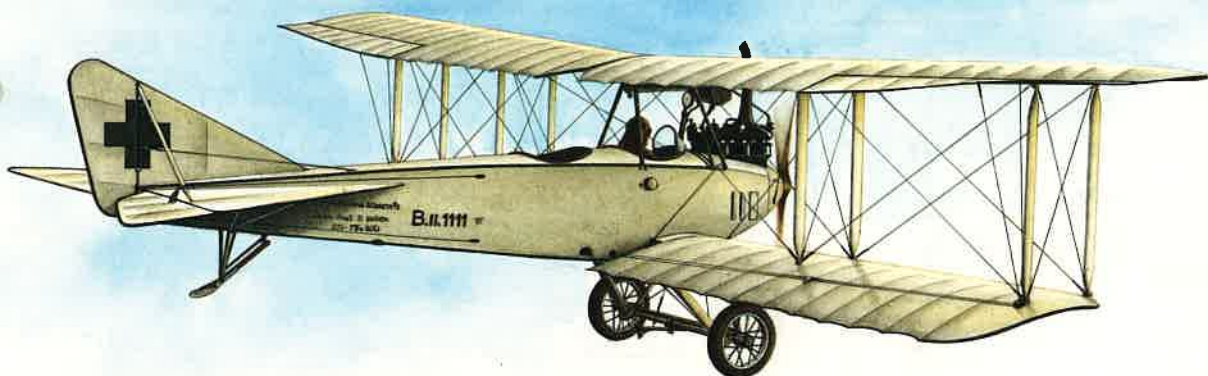
# WING NEWS

HONDA FLYING CLUB



HONDA FLYING SCHOOL

1994.JUN



## Albatros BII

Germany.1914

Type:Two-seat reconnaissance and training aircraft.

Powerplant:One Mercedes six-cylinder,liquid-cooled engine rated at 100hp,Benz Bz II rated at 100hp, Mercedes DII rated at 120hp or Argus AsII rated at120hp.

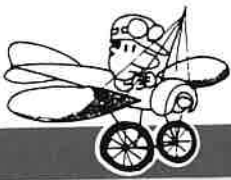
Dimensions:Wingspan 12.8m(42ft 0in),length 7.63m(25ft01/2in),height 3.15m(10ft 4in),wing area 40.12m<sup>2</sup> (432sqft).

Weights:Empty 723kg(1594lb),loaded 1071kg(2362lb).

Performance:Maximum speed 105kph(65mph), service ceiling 3000m(9850ft),endurance 4hr.

Armament:None.

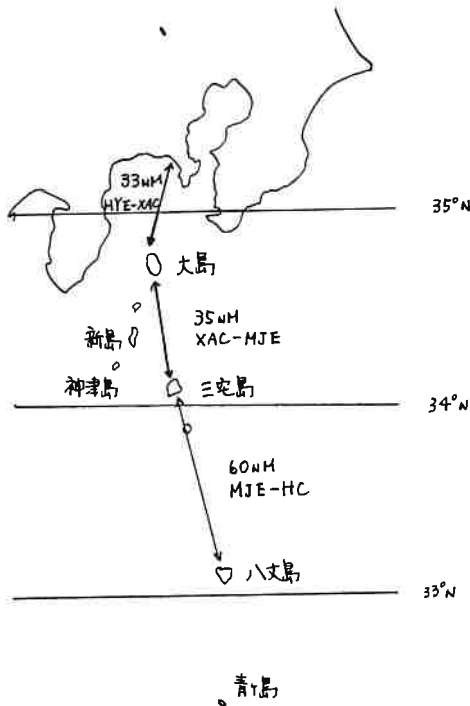
126



# 伊豆5島空の旅



## 八丈島



“鳥もかよわぬ八丈島”へ、あなたの操縦で飛んでみませんか？ 三宅島空港を眼下に見て約5分、標高2800feetの御蔵島からは海原の上を約20分間、単調なエンジンの音を聞きながら、昔零戦の勇士は針とボールだけで針の一点ともいえる母艦へよくも、まあ帰艦したものだと感じながら進むと前方に八丈富士が見えて来ます。もちろん、視程の良い時には、三宅島あたりから見えますが。

八丈富士は、伊豆七島の最高峰。富士の名にふさわしく、海へ広がる景観は雄大で美しいものです。しかし、太平洋に浮かぶ孤島には違いありませんし、八丈島にはNDBとローライザー、DMEがあり、VORは使用できません。充分な準備と心構えをしてフライトしましょう。機体貸し出しならパイロット同乗で飛行することができます。以下に注意点をまとめましたので、参考にして下さい。

- (1) 御蔵島が見えなくなって、八丈島が目視できるあいだ、VOR、ADF等にたよる飛行（計器航法）をすることになるが、三宅島VORは山陰となり、すぐ入らなくなるので要注意。計器航法は30分未満としなければならないので、視程が良い時のみとすること。
- (2) 海上の飛行は、なるべく高い高度の方が万一の場合にそなえても望ましいが西風が強くなるので、適切なWCAをとってトラッキングすること。
- (3) 八丈島空港への離着陸時は、南北に位置する山の影響で、北又は南よりの風の場合、乱気流が発生するので注意を要する。また、山を風が回り込んで、R/W 07、25どちらも追い風になることがある。10kt以上の北、南風の際はアプローチしないこと。
- (4) 八丈島ラジオ118.7MHzへは、10NM北にて通信設定を行い、進入はすべてストレートインアプローチでおこなう。定期便の飛行機、ヘリが多く往来しているので、大島、三宅島各ラジオに位置通報し、情報を取りながら飛行すること。

# Congratulations! 教官から一言



No. 5 6 2 0

石井 篤さん

平成6年4月17日 JA3935

ソロに出るタイミングの良い人(悪い人?)の1人。3月に入ってからは“ソロいつでもOK”となっていました。訓練日はいつも強風。20KTS程度の風に好かれていたようです。この日はダイビングに2度程中断されていましたが、逆に地上滑走中に緊張感を解き、冷静になれたようで、目出たくソロへ

大坂教官



No. 5 5 9 3

鈴木 重徳さん

平成6年5月6日 JA3935

ソロチェック前の同乗訓練(TR18)で飛んだら、ソロチェック合格の腕前で、気流も良かったので急拠チェックアウト(TR19)に。無事ファーストソロを終えることができました。御本人は余り構えることなくするりとソロに出たのではないのでしょうか。今度は難しい横風着陸も克服して下さい。

本田教官



## ウイングニュース

### 自家用操縦士学科試験のお知らせ

●試験期日 8月28日(日)

●受付〆切り(本田) 6月19日(日)

④申請書類は運航管理にあります。学科試験の免除期間は「合格通知のあった日から2年」です。FINAL C'Kが近い方、有効期間を再確認して下さい。



## ♪は～るばる来たぜTR50、51

No.5 5 5 8 安藤隆生

5月7日(土) 訓練を始めて3年目の春、ようやくTR-50「大島APまでの同乗洋上飛行訓練」に辿り着く事が出来た。当日の天候は概ね良好、METAR/RJTOによれば230/15~20KTS(ちょっと風が強いかな?)とのこと。機体はJA3937、本田教官・同乗見学の御二人・私の4名搭乗にて大島へと向かった。三浦半島/城ヶ崎を過ぎると既に大島は見えしており、快適にフライトを続ける。ファイナル3マイルのあたりから大島特有のダウンウオッシュに煽られながらも、教官の助言に従い、なんとかタッチダウン。サウスエプロンへタクシー。食事をすませ、機体前で教官と記念写真を撮り、本田APへ帰投した。ブリーフィングにて何とかソロのC'KOKKもいただき、翌日に備える。

5月8日(日) 天候良好、但し昨日同様大島APでは220/15~20KTSの風。若干の不安顔が隠せない自分であったが、本田教官の「早く行かないと風が強くなりそうだから早く早く!」の声に追いかけるように、航法計画書の作成、大島・大西のパーミッション、フライトプランのファイルをすませ、本日の機体JA4025に向かう。点検終了、本田教官の「とにかく安全に。少しぐらいの時間・コースのずれは二の次。とにかく安全に!」の言葉に見送られ、ライフジャケットを着用し、R/W14からソロにて大島へとTake off。コース上の気流は非常に安定しており、ほとんどコントロールを修正することも無く順調に飛行、ソロフライトを存分に楽しむ。途中、横田レーダーにコンタクトするも、本日の管制はゆっくり・丁寧に発音してくれたので助かった。城ヶ島上空に差しかかり、いざ大島と思い前方を注視するが、昨日とは異なり、視程悪く大島はまだ見えない。前も後ろも海だな~などと不安げに思っていたからか、着用しているライフジャケットの黄色がいやに目について来た。大島レディオにポジションレポートを続けながら飛行、5マイル北にて漸く島影がはっきりして来た。パワー出し気味・高めのパスにてアプローチ、しかし昨日より強いと思われるダウンウオッシュに煽られまくる。コックピットの中で「アライン・エアスピード・姿勢・アライン・エアスピード・姿勢~」と自分に声を掛けながら、なんとかR/W21の端まで辿り着く。気を許したのかランディングはポーポイズ気味になってしまいNo Good。空港にて本田へ無事到着のTEL連絡を入れる。本田教官の「問題はないですね」の声が妙に懐かしい。帰路、横田レーダーに再コンタクト。今度の相手は早口で何が何だか分からない。途中、2・3度呼ばれたのかも知れないが……ヤバイ!。桶川上空を通過、見つけにくい大西飛行場にも順調にフルストップ。手続きをすませ、本田APに向かう。R/W14 180/10KTSの横風だったが無事タッチダウン(大島に比べた

ら何のそのである)。飛行後点検を済ませていると、本田教官がランプにおいでになり、堅い握手で迎えて下さった（ジーン）。

大島APへのランディングと横田レーダーとのATCが上手くなかったのは残念であったが、全体としては天候にも恵まれ（神様に感謝）楽しいソロフライトであった。

最後に、同乗・ソロと両日にわたり担当していただいた本田教官に誌上をお借りしてお礼を申し上げます。



### 教官から一言

大島空港の風はすこし右寄り強く、チェックアウトとしてはギリギリでしたが、兎に角出発しました。着陸はいまいちでしたが、航法計算や飛行作業に於てパイロットとしての力強さが感じられましたので、ソロは安心して出てもらいました。見張り第一と、間違っても羽田空港には迷い込まないように、まず安全第一に飛んで着陸し、帰って来て下さいと励まして見送りました。何かあった時の為と、御本人の自覚を高める為に救命胴衣を付けてもらいました。「100Km 以上の生地着陸飛行」は、見送る教官としても、天候（特に風）はどうかと、一日落ち着かないものです。

スクール生の方にとって、渡洋単独島飛行は初単独飛行に次ぐ、感激ではないでしょうか。中には何と4ヶ月も大島の強風に振られ続けた人もいましたのに、一発で済ましてしまうなんて、何とラッキーな人でしょう。

兎に角おめでとうございました。

（本田教官）



# 老兵のくりごと

森田四郎平

運航管理や、同乗パイロットとして皆様に親しまれた、本田航空の上州気質、森田四郎平さんが今年の4月22日をもって、目出たく定年退職されました。“無事故で定年をむかえた”事を自己管理及び自己抑制という面から見ると、プロ・アマを問わず、私達パイロットのひとつの大きな目標を達成されたように思えます。

この度、北九州の地より、クラブの皆様への御挨拶を兼ねて、寄稿文をいただきました。



老兵は消え去るものと思っていたところ、九州の片田舎へウイングニュースへ寄稿せよとの厳命にとまどいながら、お世話と御協力を戴いた者として、老兵のくりごとと知りながら拙文を記すことにしました。丸6年間、本田航空とクラブ員の皆様には本当に楽しく仕事をさせて戴いたという

ことが今の実感であります。もともと飛行機乗りの世界に入り、39年間「明るく、楽しく、ちょっぴり厳しく」をモットに飛行して来ましたが、この間、無事故飛行を継続出来たことは私の唯一の誇りでもあります。勿論、事故に直結する可能性大のトラブルやミスを多く経験しましたが、幸運以外何ものでもない処置により、無事着陸でき、時にはWELL DOWN※として表彰されたという若干おもはゆいこともありました。

四月に定年退職してから早や一カ月を過ぎんとしています。朝起きたらまず窓を開け、雲低は？、視程は？、という日課から離れ、今では犬との散歩から始まり、庭いじりや庭に設けたゴルフ練習場での打ち放し等の平穏な一日を、十分に楽しんでいる今日この頃です。

いずれにせよ、本田航空の6年間は種々なことを体験させて戴きました。その中でもやはり、一番の思い出はスカイタイピングでした。我々PILOTの領域でもあるこの大空に宣伝文字を画くという壮大な夢を果たしてくれたのは本田航空とその関係者でした。

初めの一年間はSNJ機五機による北は旭川から南は鹿児島まで、アメリカ人と一緒に飛び回ったものでした。そして、二番機のPAULから帰国後、SUPERB PILOTというお褒めの手紙を戴きました。御世辞とは言え、うれしい思い出であります。しかし、この間、折角の英会話のチャンスを逃してしまったことが今さらながら悔やまれます。次の年は仲村さん達と一緒にキャラバンで、主として東京上空で画いたことです。当初、スモークに持続性がなくすぐ消えるので、「パチンコ」と画いても「パ」が消え「○○○」になり、「チ」が消えて「○○」になる様な状態でしたが、しかし、懐かしい一シーンでも



なつかしのキャラバン隊

ありました。そして、編隊仲間のチームワークの必要性と編隊という楽しい魔物を再確認したものです。

一方、クラブ員の皆様にはよく同乗させて戴きました。右手は窓際にさりげなく置き、いつでも対応出来るようにしながら…！特に、種々のC’K O U Tの合否を決めるとき、いつも義理と人情に弱い上州人気質が表に出て困ったものでした。しかし、皆様立派に腕をあげられ、大空を楽しんでいる様をみて嬉しく思っております。

オーナーの皆様との交流もなつかしい思い出となっております。寸暇を惜しんでフライトを楽しんでいるご様子を見て、本当に飛ぶことが好きなんだなあと、うらやましく思ったものです。

さて、永住の地を北九州空港のすぐ近くに定め、今後何を目標にしようかと思いましたが、やはり、今までの趣味を延ばすこととしました。それは、棒振りと口三味線ではない本格的な津軽三味線です。

最後に「本田航空のOBです」と胸を張って言えるよう本田航空が更にご発展されることを熱望するとともに、クラブ員の皆様のそれこそ「明るく、楽しく、安全に」大空への夢を果たせるよう御健勝と御健闘を記念して電源を切ります。ごきげんよう。

※WELL DOWN とは 自衛隊内の無事生還の特別表彰

## 追記

森田さんの新住所は次のとおりです。

九州へ行かれたら声をかけてあげてください

〒 福岡県京都郡苜田町与原1626

☎ 09302-2-2611



# WING NEWS

## GW恒例バーベキュー大会 PHOTO GRAPH集



昨年大好評だったクラブのバーベキュー大会を今年もゴールデンウィーク期間中（5/3～5）開催致しました。5/3は天候にも恵まれ、40名以上参加



されましたが、4日、5日は、雨、風の中でのバーベキューとなってしまいました。雨、風にもめげず一所懸命焼いて下さった当番の理事の方、本



当にありがとうございました。又、多数の方からたくさんの寄付を頂きました。今後も皆で楽しめる企画をどんどん行ないますのでご参加をお待ち致します。（本田航空 鳥居）



雨の日は

# FRASCA!!!

「飛行訓練装置についての御案内」

今度、皆様の飛行にお役に立ちたいと考えビジュアル付飛行訓練装置（FRASCA-242）を食堂の一かくに設置しました。

この機材は、計器飛行訓練に大きな効果があります。特に、スクールの方は、ADF及びVORのインターセプト等繰返し練習できます。計器飛行の技術が上達すれば、フライトの精度も上がってくると思います。

小型機の事故の中で、大きなウェートを占めているものに天候に係わるものが多いのですが、これに対する意味からもライセンスの方にも、一連の計器飛行のリフレッシュ訓練をお薦めします。

次にこの機材の特徴について御説明します。

操縦席の正面にテレビ画面を装備して、居ながらにして地上の風景及び飛行場がカラーにて写し出されます。天候が悪いつき、フライトの代わりに一通りの訓練を実施することができます。ただ、画面が正面だけですし、画面の動きも少し大型機のように難しくなっています。皆様の為に、スクール・コース用、ライセンス・コース用とシラバスも用意してありますので奮って御活用下さい。また、一般の方にも、この機材を開放しますので、御家族、友人、知人の方も御誘いになって皆様でお楽しみ下さい。皆様が教官となられて、飛行の仕方を手ほどきされては如何でしょうか。料金も出来る限り御利用され易いものしております。どうぞ御利用下さい。

## フラスカ 10分間 無料体験チケット

会員番号

名前

- 会員御1人様1回限り有効
- 有効期限：94年9月末日まで

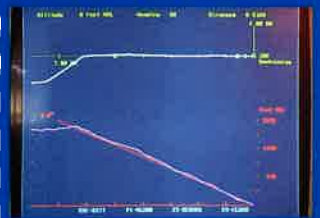
受付日

印



今ならサービス

(この木を持って来て下さい)



# ホンダ・フライング・クラブ安全講習会概要

平成6年5月29日13:00より15:00まで、本年度第1回目のクラブ安全講習会が実施されました。今回はテレビ朝日や読売新聞の航空事故の解説者として有名な航空評論家の鍛冶壮一さんを講師に招いて、貴重なお話を伺いました。特に4月に起きた中華航空A-300-600型機の事故に関連して、第4世代のハイテク機と人間との関わり合いについてのお話しはとても勉強になりました。自動化の特徴として問題となることは、

- 1) 自動化とは優秀な単一機能を持ったサブシステムの集合体であって、統一機能をもっていない
- 2) コントロールを乗っ取る権力を持つ
- 3) 何が起きているかを、一切語らない
- 4) 手遅れになっても告げない
- 5) 自ら死ぬことを厭わない



という点です。ハイテク機は人間の考えどおり忠実に飛行しますが、その為に人間が錯覚を起こしハイテク機へのインプット・ミスをして事故になった事例があること、また今回の中華航空機事故のようにコンピューターが人間の考えと反対の操作を行うことにより考えられないような機首高姿勢になってしまうことなど、ハイテク機導入前には考えられなかったような事態が起こるようになってきています。最終的には人間がミスをしないよう飛行しなければいけないということでした。

それから講義の最後に、鍛冶さん御自身の体験話をして下さいました。ある新聞社の記者時代に小型機の報道飛行に同乗されたそうですが、取材の為にかなりの低高度で飛ぶなど、今になっては信じられないような飛行があったそうです。

本田航空の運航部長からは、最近の事故事例として平成5年の航空事故調査報告書の要約の説明があり、この中には、平成4年6月のホンダ・フライング・クラブ会員による富士山頂への墜落事故も含まれていました。その他、平成2年11月に自家用機のパイパーマリブがVFRの夜間飛行中雲に入り、パイロットが空間識失調に陥って急降下しVNEを越えた為破壊して操縦不能になってしまった事故、また平成3年12月に自家用機のセスナ式C-P210N型機がVFRで飛行中積乱雲に入り、乱気流又は着氷の為操縦不能となり突然レーダー上から撮影が消えてしまい行方不明となる事故など、天候の変化に対する機長の不適切な判断が原因となった事故があります。あらためて事故に陥る時の状況を聞き、自分が巻き込まれないようにする為にはどうしたらよいか考えさせられました。

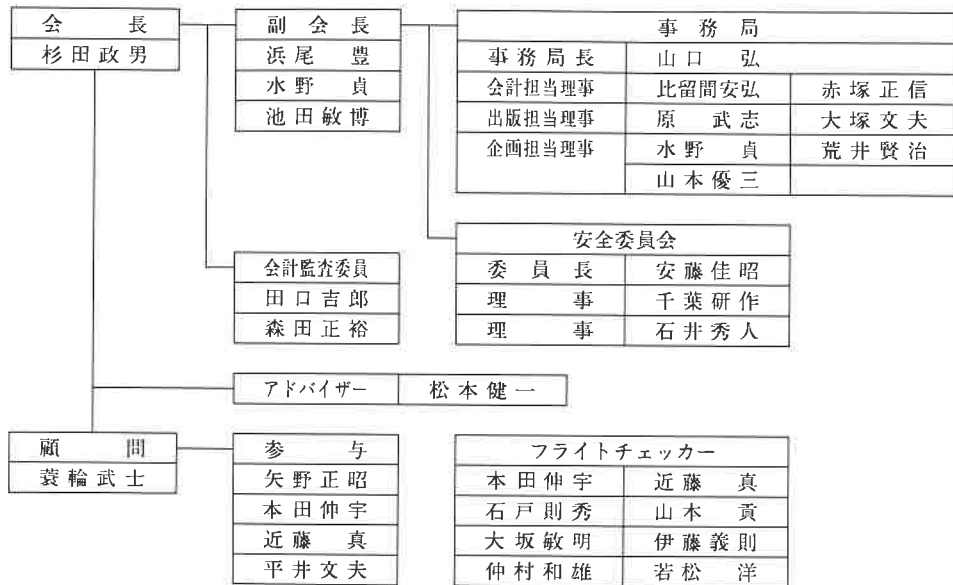
この安全講習会の模様はビデオ・テープに録画され本田航空運航部で保管していますので、御覧になりたい方は申し出て下さい。

# 平成6年度 ホンダ・フライング・クラブ総会要旨

同日15:20より16:00の間、ホンダ・フライング・クラブの総会が開催され、下記の事項が報告・承認されました。

- 1) 平成5年度の事業報告と会計報告
- 2) 任期終了による理事改選については、現理事の再任（組織図は下記）
- 3) 平成6年度の事業計画案と特別会計予算案
- 4) ホンダ・フライング・クラブ規約の一部改定  
(調布運航所閉鎖に伴う支部の廃止)

## ホンダ・フライング・クラブ組織図 (H6. 4~H8. 3)



尚、冒頭において杉田会長から、平成4年6月のホンダ・フライング・クラブ会員の事故で、同乗者の遺族の方から、ホンダ・フライング・クラブに対して訴状が提出されており、現在対処中であることが報告され、更なる安全運航の呼びかけがありました。本田航空蓑輪社長からは調布運航所の閉鎖に伴い御迷惑をかけている旨のお詫びと、4月からの新体制の説明がありました。新体制に伴い運航管理室が移設されたこと、ウェザニュース等の器材を衛星を利用した新しいタイプのものに変えたこと、クラブ専用機を既に設定してフライトしていること、又、新たにフラスカー242（フライトトレーナー）を設置して今後、有効に利用できるというお話しでした。

最後には、連絡事項として、本田航空運航部長より、昨年の懸案事項であった、クラブ

ルームとスクールのブリーフィングルームの区分が遅ればせながらできた旨の報告と、安全運航を守る一つの糧として、同乗者の保険を次のように加入して頂くようにと提案がありました。フライト前に同乗者の氏名等を明記することで加入できる7000万円の航空保険に加えて、1名1000円を払うことで追加加入できる傷害保険(4000万円の保証)を同乗者に追加加入して頂くこと、この提案は杉田会長他総会に出席して頂いた会員の皆様の同意を得ました。



## ホンダエアポート周辺のおいしいお店シリーズ No.4

### 手打蕎麦「田中屋」

TEL 0492-23-8961

営業時間 AM11:00~PM9:00

定休日 水曜日

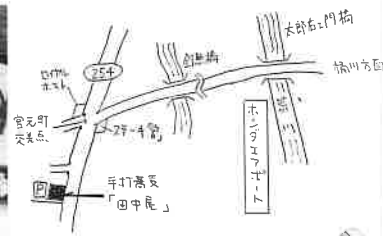
今回のおいしい店は、ホンダエアポートから車で10分程の所にある本格手打蕎麦の店「田中屋」をご紹介します。このお店、そば粉には内地産の最高級品を使用し「つゆ」も本節の厚削りを1時間以上煮たせてつくる本格派です。

木の香が漂う明るくゆったりとしてお店の雰囲気も自慢の「そば」のうまさを引き立てています。

これから汗ばむ季節には車海老を使った天せいろ(松)2,200円、(竹)1,500円などがおすすめ。(追加そば、1枚400円)

この他本鴨を使用した鴨南ばん1,200円、釜揚げうどん(松)1,600円、(竹)900円などいずれも文句なしの絶品です。

小江戸と呼ばれる川越を見物がてら是非一度足をはこんでみてはいかがでしょうか。



## /新/入/会/員/紹/介/

### フライングスクール

No.5627 沼尾 久孝さん

No.5634 伊藤 克也さん

No.5635 戸村 友勝さん

### フライングクラブ

No.1892 依田 圭市さん

No.1893 本田 正樹さん

No.1894 長澤 宏和さん

No.1895 湯田 芳生さん

No.1896 百瀬 純也さん

No.1897 崎元 祥也さん

# USE CAUTION

操縦練習許可書期限が迫っています

## 7月中に切れる方

石田 良達 H 6. 7. 26  
井上 太一 H 6. 7. 17  
宇梶 栄 H 6. 7. 14  
杉田 勇 H 6. 7. 26  
泉水 薫夫 H 6. 7. 21  
徳間 順一 H 6. 7. 26  
比留間孝佳 H 6. 7. 12  
本多 滋行 H 6. 7. 7  
宮崎 正 H 6. 7. 26  
水谷 正洋 H 6. 7. 10  
小原 義宏 H 6. 7. 27

木村 昌生 H 6. 7. 22  
水原 実 H 6. 7. 18  
山元 一世 H 6. 7. 26  
吉川 守彦 H 6. 7. 14

## 8月中に切れる方

河合 秀晃 H 6. 8. 30  
土志田昭二 H 6. 8. 1  
春名 和子 H 6. 8. 23  
石井 篤 H 6. 8. 17  
河原 千春 H 6. 8. 14  
乗松 秀暢 H 6. 8. 14

## ●申請に必要なもの

住民票 ..... 1通  
練習許可申請書 ..... 1通

③申請書の住所は、住民票にある通り、丁目、番地等を略さずに書いて下さい。

また、欄外に捺印を押して下さい。

写真（インスタントは不可）3.5cm×4.5cm ..... 2枚

印鑑（シャチハタ不可）

申請諸費用 ..... 3,200円

## ●身体検査の受診場所（事前連絡が必要です。）

宮入内科（有楽町交通会館） 03-3211-4845

国際空港診療所（羽田空港全日空到着ロビー近く） 03-5757-1122

## 【個人で操縦練習許可書をお取りになった方へのお願い】

個人で操縦練習許可書の申請を行っているスクールの方は、管制区内での操縦練習の許可申請で個人の練習許可番号及び有効期限が必要となりますので、是非お早めに本田航空、運航部まで御連絡下さい。 TEL 0492-99-1141

# 学 科 講 習 会

7月、8月と夏真盛り。夏バテ気味で、FLTも勉強も手につかない、なんて言っているそのあなた、こんな時こそ本田航空へ来て下さい。エアコンのきいた教室で、飛行機の勉強（雑談？）をしましょう。11月の学科試験対策の講習が9月から始まります。今のうちに基本的なポイントはやっぱり終わらせておきたいもの。この4ヵ月間で、合格を目指しましょう。もちろんすずしい地上での勉強は、HOTなFLTもかならず充実をさせてくれますよ。

7 月	
日付	科 目
1(金)	通 信 - 3
8(金)	気 象 - 3
10(日)	空中操作 - 3
15(金)	法 規 - 3
22(金)	工 学 - 4
24(日)	航 法 - 4

8 月	
日付	科 目
5(金)	通 信 - 4
7(日)	運航一般 - 4
12(金)	気 象 - 4
19(金)	法 規 - 4
21(日)	空中操作 - 4
26(金)	航 法 - 5

講習時間 / 18:00 ~ 21:00

場 所 / 本田航空本社教室 (稲川)

## 学科講習携行品

航空法規：航空法 AIM 1/50万チャート

航空気象：新・天気予報の手引 AIM

航空通信：AIM VFR交話法

航空工学：航空工学入門 セスナ172取扱法

航 法：基礎航法教室 航法計算盤の使い方 コンピューター プロッター  
1/50万チャート 航法計画書の作り方と飛行の仕方  
ナビゲーションログ 操縦訓練マニュアル

計器飛行：操縦訓練マニュアル AIM 飛行機操縦教本

空中操作：操縦訓練マニュアル 飛行機操縦教本

運航一般：AIM VFR交話法 飛行機操縦教本

航空特殊無線：電波法規 無線工学

## クラブ員の皆様へ

- いつも素敵な表紙絵を描いて下さる板橋さんの個展が開かれます。今回展示されるのはもちろん飛行機の絵。場所も所沢の航空発祥記念館です。日程は9/20～9/30の予定。7/20ごろに詳細が決定しますので、お問合せは運航部小田嶋まで。
- またまた台風のシーズンが来ました。本田エアポートから他空港へ行く予定の方は車の鍵を受付へ預けて下さい。本田名物(?)の洪水に備えましょう。
- 7月頃にクラブ見学会を予定しています。楽しい企画・アイデアがありましたら教えて下さい。詳細は決まり次第お知らせします。

ウィングニュース 126号

発行者／埼玉県比企郡川島町大字出丸下郷53-1

本田航空株式会社内

ホンダフライングクラブ事務局

Tel 0492-99-1111(代) 〒350-01

表紙イラスト／板橋 繁男

**HONDA**  
**FLYING CLUB**

學訓簡章飛行部

第一條 本會定名為「Honda Flying Club」

第二條 本會以推廣飛行運動為宗旨

第三條 本會設於（地址）

第四條 本會之組織如下

一、理事會

二、監事會

三、飛行部

四、學訓部

五、器材部

六、庶務部

七、其他必要之組織